



# 家具の お取り扱いガイド

家具インテリアリサイクル&リニュー協議会

本ガイドは、家具を長くご使用いただくための一般的な情報をご紹介します。  
家具は素材や仕上げの違いにより、適したお手入れ方法が異なる場合がございます。  
具体的なお手入れ方法やご不明な点につきましては、製造メーカーまたはご購入先へご  
相談いただくことをお勧めいたします。  
なお、本ガイドの内容を参考にされたことにより生じた不具合等につきましては、当協  
会では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

# 木材部分のお手入れ

## 01

日常は、柔らかい布で軽く乾拭きをしてください。汚れが目立つ場合は、お湯（40℃程度）で薄めた中性洗剤で軽く拭き取り、その後よく水拭きしてから、柔らかい布で乾拭きしてください。



## 02

ダイニングテーブルなど汚れやすい製品は、水拭きも可能ですが、必ず乾拭きも行い、乾燥させてください。水分が残っていると割れ、反りの原因となります。



## 03

汚れを強くこすると製品によっては木の導管部分に汚れが詰まり、乾燥すると白や黒っぽく見えることがあります。



## 04

化学雑巾は使用しないでください。塗装面のツヤが消えたり、シミになる場合があります。



## 05

虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大する恐れがあります。木材に寄生する虫としては日本ではククイムシの仲間が知られています。メーカーでは通常熱処理を行った木材で製品づくりを行っております。ご使用中にも虫が侵入することがあります。



## 06

市販のビニールマットを使用される場合は、敷きっぱなしにしないでください。時々外していただき乾燥状態を保ってください。敷きっぱなしの場合、水分の吸放出が行われず、反りや割れの原因となることがあります。

